

大森 高等学校 令和7年度（3学年用） 教科 国語 科目 文学国語

教科： 国語 科目： 文学国語 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組

教科担当者： （ 1組：北林 ）

使用教科書： （ 三省堂 新 文学国語 ）

教科	国語	の目標：
【知識及び技能】	文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。	
【思考力、判断力、表現力等】	文体の特徴や修辞の働きなどを考慮して読解し、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。	
【学びに向かう力、人間性等】	ものの見方、感じ方、考え方を深め、粘り強く学習に取り組もうとしている。	

科目 文学国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。	文体の特徴や修辞の働きなどを考慮して読解し、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている。	ものの見方、感じ方、考え方を深め、粘り強く学習に取り組もうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書	読					
1 学期	単元名 随想 【知識及び技能】 心情を豊かにする言葉の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 比較や成立背景の検討によって解釈を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 自らの学習を粘り強く調整しようとする。 定期考査	【教材】虹の雌雄（蜂飼耳）／雉始雛（絲山秋子） ○文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 ○人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。	○	○	○	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	26
				○	○		○	○		2
2 学期	単元名 小説／詩 【知識及び技能】 心情を豊かにする言葉の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 比較や成立背景の検討によって解釈を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 自らの学習を粘り強く調整しようとする。 定期考査	【教材】パースデイ・ガール（村上春樹）／永訣の朝（宮沢賢治） ○登場人物の行動や心理を粘り強く読み解き、内容や展開を捉えようとしている。 ○語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ○文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深める。	○	○	○	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	26
				○	○		○	○		2
3 学期	単元名 小説／古典 【知識及び技能】 心情を豊かにする言葉の働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 比較や成立背景の検討によって解釈を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 自らの学習を粘り強く調整しようとする。 定期考査	【教材】たけくらべ（樋口一葉）／花山天皇の退位 ○作品が成立した背景を進んで理解し、学習の見通しをもって古典作品の特徴を捉えようとしている。 ○言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して的確に理解する。	○	○	○	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
			○ ○				○	○		1
										合計 70

大森 高等学校 令和7年度（3学年用） 教科 地理歴史 科目 歴史総合

教 科： 地理歴史 科 目： 歴史総合 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組

教科担当者：（ 1組：竹熊 ）

使用教科書：（ 帝国書院 高等学校 歴史総合 ）

教科 地理歴史 の目標：

- 【知 識 及 び 技 能】 近代化に関する複数の資料を分析し、そこから抜き出した情報を適切に取り扱う技能を身に付けている。
- 【思考力、判断力、表現力等】 資料から得た情報と、今までの学習で得た知識を統合し、近代化を読み解く問いを表現している。
- 【学びに向かう力、人間性等】 今までの学習を踏まえて、見通しをもって学習に取り組もうとし、問いを繰り返し洗練させていくなど、粘り強く取り組もうとしている。

科目 歴史総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近代化に関する複数の資料を分析し、そこから抜き出した情報を適切に取り扱う技能を身に付けている。	資料から得た情報と、今までの学習で得た知識を統合し、近代化を読み解く問いを表現している。	今までの学習を踏まえて、見通しをもって学習に取り組もうとし、問いを繰り返し洗練させていくなど、粘り強く取り組もうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元名 近代化と私たち 【知識及び技能】 近代化に関する複数の資料を分析し、そこから抜き出した情報を適切に取り扱う技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 資料から得た情報と、今までの学習で得た知識を統合し、近代化を読み解く問いを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 今までの学習を踏まえて、見通しをもって学習に取り組もうとし、問いを繰り返し洗練させていくなど、粘り強く取り組もうとしている。 定期考査	1 アジアのなかの江戸幕府 2 アジア・アメリカに向かうヨーロッパ 3 イギリスの革命とアメリカの独立 4 帝国主義と世界の一体化 5 新政府の誕生	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	26
	定期考査			○	○		2
2 学 期	単元名 国際秩序の変化や大衆化と私たち 【知識及び技能】 近代化に関する複数の資料を分析し、そこから抜き出した情報を適切に取り扱う技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 資料から得た情報と、今までの学習で得た知識を統合し、近代化を読み解く問いを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 今までの学習を踏まえて、見通しをもって学習に取り組もうとし、問いを繰り返し洗練させていくなど、粘り強く取り組もうとしている。 定期考査	6 日本と清の近代化と日清戦争 7 列強の中国進出と日露戦争 8 総力戦となった第一次世界大戦 9 世界恐慌が与えた影響 1 0 日中戦争の始まり	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	26
	定期考査			○	○		2
3 学 期	単元名 グローバル化と私たち 【知識及び技能】 近代化に関する複数の資料を分析し、そこから抜き出した情報を適切に取り扱う技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 資料から得た情報と、今までの学習で得た知識を統合し、近代化を読み解く問いを表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 今までの学習を踏まえて、見通しをもって学習に取り組もうとし、問いを繰り返し洗練させていくなど、粘り強く取り組もうとしている。 定期考査	1 1 第2次世界大戦 1 2 冷戦の始まり 1 3 グローバル化による国際社会の変容	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
							合計 70

大森 高等学校 令和7年度（3学年用） 教科 数学 科目 数学Ⅱ

教科： 数学 科目： 数学Ⅱ 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組

教科担当者：（ 1組：荒木 ）

使用教科書：（ 東京書籍 新数学Ⅱ ／新数学Ⅱ 解答編 ）

教科 数学 の目標：

- 【知識及び技能】 数学Ⅰまでに習得すべき基本的な計算能力および計算能力を確実に定着させ、数学への不得意意識の払拭を図る。
- 【思考力、判断力、表現力等】 抽象的な概念に数多く触れる機会を設け、その抽象的概念が意味することを考えさせ抽象的概念を具象化させる能力を高める。
- 【学びに向かう力、人間性等】 解決が困難だと思える課題にも粘り強く立ち向かい、様々な方法でアプローチを行う態度を育成する。

科目 数学Ⅱ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数学Ⅰまでに習得すべき基本的な計算能力および計算能力を確実に定着させ、数学への不得意意識の払拭を図る。	抽象的な概念に数多く触れる機会を設け、その抽象的概念が意味することを考えさせ抽象的概念を具象化させる能力を高める。	解決が困難だと思える課題にも粘り強く立ち向かい、様々な方法でアプローチを行う態度を育成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	単元名 式の計算（3次の乗法公式と因数分解） 【知識及び技能】 基礎計算能力の確認・定着。 【思考力、判断力、表現力等】 展開、因数分解の持つ意味を考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 くり返し計算練習をする態度を育成する。 定期考査	1. 整数の計算 2. 式の展開、因数分解 3. 3次式の展開と因数分解 4. 分式	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 プリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	26
				○	○		2
2 学 期	単元名 2次方程式 【知識及び技能】 基礎計算能力の確認・定着。 【思考力、判断力、表現力等】 展開、因数分解の持つ意味を考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 くり返し計算練習をする態度を育成する。 定期考査	1. 因数分解の復習 2. 複素数の計算 3. 2次方程式の解 4. 解と係数の関係	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 プリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	26
				○	○		2
3 学 期	単元名 高次方程式 【知識及び技能】 基礎計算能力の確認・定着。 【思考力、判断力、表現力等】 展開、因数分解の持つ意味を考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 くり返し計算練習をする態度を育成する。 定期考査	1. 2次方程式の復習 2. 多項式のわり算 3. 因数定理 4. 高次方程式	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 プリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
				○	○		1
							合計 70

年間授業計画 新様式

大森 高等学校 令和7年度（3学年用） 教科 理科 科目 化学基礎

教科： 理科 科目： 化学基礎 単位数： 2 単位
対象学年組：第 3 学年 1 組
教科担当者：（ 1組：荒木 ）
使用教科書：（ 東京書籍 新編 化学基礎 ）

教科 理科 の目標：
【知識及び技能】 身近な化学現象及び日常生活や社会の中で利用されている科学技術を取り上げ、認識を深める。
【思考力、判断力、表現力等】 自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たした役割を踏まえて、これからの化学と人間生活とのかかわり方について考察する。
【学びに向かう力、人間性等】 科学的な見方や考え方を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。

科目 化学基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
身近な化学現象及び日常生活や社会の中で利用されている科学技術を取り上げ、認識を深める。	自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たした役割を踏まえて、これからの化学と人間生活とのかかわり方について考察する。	科学的な見方や考え方を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	単元名 化学と人間生活 【知識及び技能】 化学現象と人間生活とのかかわりについて認識を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 これからの化学と人間生活とのかかわり方について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 科学に対する興味・関心を高める。 定期考査	1 編 化学と人間生活 1 章 化学とは何か 2 章 物質の成分と構成元素	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	26
				○	○		2
2 学 期	単元名 物質の構成、物質の変化 【知識及び技能】 化学現象と人間生活とのかかわりについて認識を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 これからの化学と人間生活とのかかわり方について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 科学に対する興味・関心を高める。 定期考査	2 編 物質の構成 1 章 原子の構造と元素の周期表 2 章 化学結合 3 編 物質の変化 1 章 物質量と化学反応式	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	26
				○	○		2
3 学 期	単元名 物質の変化 【知識及び技能】 化学現象と人間生活とのかかわりについて認識を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 これからの化学と人間生活とのかかわり方について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 科学に対する興味・関心を高める。 定期考査	3 編 物質の変化 2 章 酸と塩基 3 章 酸化還元反応 終章 化学が拓く世界	【知識・技能】 小テスト・考査 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
				○	○		1
							合計
							70

大森 高等学校 令和7年度（3学年用） 教科 保健体育 科目 体育

教科： 保健体育 科目： 体育 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組

教科担当者： （ 1組：三島 ）

使用教科書： （ 大修館書店 現代高等保健体育 ）

教科 保健体育 の目標：

【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能及び社会生活における健康・安全について理解し、技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に使える力を養う

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって継続して運動に親しみ健康の保持増進と明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 体育 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各種の運動の特性に応じた技能及び社会生活における健康・安全について理解し、技能を身に付けるようにする。	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に使える力を養う	生涯にわたって継続して運動に親しみ健康の保持増進と明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	技	思	態	配当 時数
1 学 期	単元名 バドミントン・バレーボール 【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能を身に付けさせる 【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての課題を発見し、他者に伝える力を育成する 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって計画的に運動に親しむ、態度を育成する	4月当初はオリエンテーションを行い、集団行 動や補強運動を中心に学ばせる。 6月上旬から6月下旬までは、スポーツテスト を中心にを行い生徒の運動能力を確認させる。	【知識・技能】 スポーツテスト 【思考・判断・表現】 授業の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	○	28
2 学 期	単元名 テニス・バスケットボール 【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能を身に付けさせる 【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての課題を発見し、他者に伝える力を育成する 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって計画的に運動に親しむ、態度を育成する	9月から10月までテニスを実施する。11月から 12月までバスケットボールを実施する。	【知識・技能】 スポーツテスト 【思考・判断・表現】 授業の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	○	28
3 学 期	単元名 持久走・卓球 【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能を身に付けさせる 【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての課題を発見し、他者に伝える力を育成する 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって計画的に運動に親しむ、態度を育成する	1月から2月まで持久走・卓球を実施する。	【知識・技能】 スポーツテスト 【思考・判断・表現】 授業の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	○	14
								合計
								70

[illegible]

科目 英語コミュニケーションⅡ

单位数： 2 单位

)

の目標：

【学びに向かう力、人間性等】 異文化に接し、他者を理解しようとする態度を養う。

の目標：

[illegible]

年間授業計画 新様式

大森 高等学校 令和7年度（3学年用） 教科 家庭 科目 保育基礎

教科： 家庭 科目： 保育基礎 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組

教科担当者： （ 1組：平野 ）

使用教科書： （ 教育図書 保育基礎 ようこそ、ともに育ち合う保育の世界へ ）

教科 家庭 の目標：

【知識及び技能】 実践的・体験的な学習活動を通して子どもの発達の特徴、生活と保育に関する知識・技能を身につけさせる。

【思考力、判断力、表現力等】 子どもの発達や保育に関わる現状について理解を深めた上で課題を見つけ、課題を適切に解決する力を育む。

【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、子どもの健やかな発達や発育に寄与していこうとする実践的な態度を身につけさせる。

科目 保育基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実践的・体験的な学習活動を通して子どもの発達の特徴、生活と保育に関する知識・技能を身につけさせる。	子どもの発達や保育に関わる現状について理解を深めた上で課題を見つけ、課題を適切に解決する力を育む。	様々な人々と協働し、子どもの健やかな発達や発育に寄与していこうとする実践的な態度を身につけさせる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	単元名 子どもの保育 【知識及び技能】 保育についての知識・技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を解決し、生活の中で活用する力を高める。 【学びに向かう力、人間性等】 子どもを取り巻く環境をより良くしようとする。 定期考査	第1章 保育の意義 第2章 保育の環境 第3章 保育の方法	【知識・技能】 考査・実習・作品提出 【思考・判断・表現】 プリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	27
				○	○		1
2 学 期	単元名 子どもの文化 【知識及び技能】 保育についての知識・技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を解決し、生活の中で活用する力を高める。 【学びに向かう力、人間性等】 子どもを取り巻く環境をより良くしようとする。 定期考査	第1章 子どもの文化の意義 第2章 子どもの文化を支える場 第3章 子どもと遊び（おもちゃ作り・造形表現活動）	【知識・技能】 考査・実習・作品提出 【思考・判断・表現】 プリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	27
				○	○		1
3 学 期	単元名 子どもの生活 【知識及び技能】 保育についての知識・技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 問題を解決し、生活の中で活用する力を高める。 【学びに向かう力、人間性等】 子どもを取り巻く環境をより良くしようとする。 定期考査	第1章 子どもの健康と生活 第2章 子どもの食事（子どものおやつ作り） 第3章 子どもの衣服と寝具	【知識・技能】 考査・実習・作品提出 【思考・判断・表現】 プリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
				○	○		1
							合計
							70

大森 高等学校 令和7年度（3学年用） 教科 情報 科目 情報産業と社会

教科： 情報 科目： 情報産業と社会 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組

教科担当者： （ 1組：鈴木 ）

使用教科書： （ 実教出版 情報Ⅱ ）

教科 情報 の目標：

【知識及び技能】 情報を適切に収集・分析・加工・発信するための基礎的な知識と活用能力を習得させる。

【思考力、判断力、表現力等】 情報の科学的な理解を促し、社会生活に役に立つよう実践的なスキルの向上を図る。

【学びに向かう力、人間性等】 コンピュータやインターネットなどを必要に応じて適切に活用しようとしている。

科目 情報産業と社会 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
情報を適切に収集・分析・加工・発信するための基礎的な知識と活用能力を習得させる。	情報の科学的な理解を促し、社会生活に役に立つよう実践的なスキルの向上を図る。	コンピュータやインターネットなどを必要に応じて適切に活用しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	技	思	態	配当 時数
1 学期	単元名 情報化社会 【知識及び技能】 単元における仕組を理解し、構築する。 【思考力、判断力、表現力等】 単元における内容について再表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 PC作業に対して積極的に向き合う態度を養う。	○Wordの復習 ○情報化社会の進展と問題点（ネットワーク社会） 情報化社会の進展と問題点について理解を深め、ネチケットを守って情報社会に参画する態度を養う。また、情報を加工・分析することのメリットが何かを考える。	【知識・技能】 小テスト 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	○	28
2 学期	単元名 情報の分析・加工 【知識及び技能】 単元における仕組を理解し、構築する。 【思考力、判断力、表現力等】 単元における内容について再表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 PC作業に対して積極的に向き合う態度を養う。	○情報収集 ○情報の分析・加工 情報の収集手段を学び、情報を的確に収集することの大切さを理解する。 また、収集した情報を分析して加工する手段を理解する。わたしたかを、課題及び作品、授業態度、出席状況を総合的に評価する。	【知識・技能】 小テスト 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	○	28
3 学期	単元名 プレゼンテーションの技法 【知識及び技能】 単元における仕組を理解し、構築する。 【思考力、判断力、表現力等】 単元における内容について再表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 PC作業に対して積極的に向き合う態度を養う。	○情報の発信 ○プレゼンテーションの技法 ○プレゼンテーションによる発表 有効なプレゼンテーションの方法について理解する。	【知識・技能】 小テスト 【思考・判断・表現】 ノートやプリント、提出物の取り組み状況・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	○	14
								合計
								70

大森 高等学校 令和7年度（3学年用） 教科 総合 科目 総合的な探究の時間

教 科： 総合 科 目： 総合的な探究の時間 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組

教科担当者： （ 1組：平野 ）

使用教科書： （ なし ）

教科 総合 の目標：

【知 識 及 び 技 能】 広い視野から国際理解を深め、自然や歴史を学ぶ中で、自己の在り方生き方を考えることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 身の回りの事象から、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、問題を解決する資質や能力を育成し、自己の在り方生き方を考えることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 探究活動を通して、自ら学び、主体的に理解する。主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育てる。

科目 総合的な探究の時間 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
広い視野から国際理解を深め、自然や歴史を学ぶ中で、自己の在り方生き方を考えることができるようにする。	身の回りの事象から、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、問題を解決する資質や能力を育成し、自己の在り方生き方を考えることができるようにする。	探究活動を通して、自ら学び、主体的に理解する。主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育てる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元名 自己の価値観の探求 【知識及び技能】 現代社会の諸制度を知ること、生活に応用できるようにする	・ゲストスピーカーの話を聞いて、自分の身の回りと乖離を知り、自己の価値観を育成する ・お金の流れを通し、自己が大切にすることが何かを考える。 ・社会保障の構造を理解することで、納税等の意義を知る ・詐欺の構造を理解し、自己が被害を防げるようにする	【知識・技能】 授業中の発言、提出課題 【思考・判断・表現】 授業中の発言 【主体的に学習に取り組む態度】 授業後のリアクションペーパーの記載	○	○	○	26
	定期考査			○	○		2
	単元名 自己理解と発達課題 【知識及び技能】 現代社会の諸制度を知ること、生活に応用できるようにする	・ゲストスピーカーの話を聞いて、自分の身の回りと乖離を知り、自己の価値観を育成する ・進路活動の現状・準備から自己が何に躓いているのか、もしくは得意分野なのかを整理する。 ・様々な事例を用いて、現在自分が置かれている環境や状況を考え直すことによって、自省する習慣を身に付けさせる。またそのことを通じて各自のキャリアについて考えさせる。	【知識・技能】 授業中の発言、提出課題 【思考・判断・表現】 授業中の発言 【主体的に学習に取り組む態度】 授業後のリアクションペーパーの記載	○	○	○	26
2 学 期	定期考査			○	○		2
	単元名 自己の課題と生活設計 【知識及び技能】 現代社会の諸制度を知ること、生活に応用できるようにする	・生徒個人に応じた課題を発見させ、そのことについてインターネットなどで調べ、解決策を考察させる。。	【知識・技能】 授業中の発言、提出課題 【思考・判断・表現】 授業中の発言 【主体的に学習に取り組む態度】 授業後のリアクションペーパーの記載	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
							合計 70